



SAP Ariba 

機能の概要

「所有権の移譲」セルフサービス

Bert Freedman、SAP Ariba
一般提供予定: 2022 年 5 月

CONFIDENTIAL

機能の概要

説明: 「所有権の移譲」セルフサービス

導入の難易度 ● ハイタッチ
対象エリア ● グローバル

今までの課題

組織内の従業員の責任が変更されることはよくあります。また、購買ドキュメントや請求書処理ドキュメントを別のチームメンバに転送する必要が生じることも少なくありません。この機能が提供されるまで、このような状況では管理者の介入が必要でした。そのため、ユーザーと管理者には、変更を申請し、その変更に対応するための追加作業が生じていました。

SAP Ariba で問題解決

この機能により、購入申請 (PR) などの申請の所有権をユーザー間で移譲するセルフサービスの方法が導入されます。これにより、組織内のすべてのユーザーが、選択した申請について必要な詳細を入力して移譲申請を提出することができます。提出された申請は、事前定義された承認経路を通過します。申請がすべての承認者によって承認されると、ドキュメントの所有権が新しいオーナーに移譲されます。

主なメリット

- ユーザーは管理者のサポートを受けずに自分のドキュメントを管理できるようになるため、効率が向上します。
- 管理者は組織のほかのユーザーから所有権を移譲する申請すべてに介入する必要がなくなるため、間接費が減少します。

対象ソリューション

SAP Ariba Buying (Guided Buying 機能あり)
SAP Ariba Buying and Invoicing (Guided Buying 機能あり)

関連情報

この機能は、該当するソリューションを使用しているすべてのお客様に対して自動的に有効になりますが、**お客様が設定する必要があります。**

前提条件と制限事項

この機能には Guided Buying 機能が必要になります。

以下のパラメータを有効化します。
Application.TransferOwnershipRequest.Enabled。このパラメータはセルフサービスです。インテリジェント設定マネージャインターフェイスで有効化できます。

Guided Buying ホームページの [管理] の [パラメータ] セクションで
PARAM_ENABLE_TRANSFER_OF_OWNERSHIP パラメータを有効化します。

機能の概要

説明: 「所有権の移譲」セルフサービス

機能の詳細情報

所有権の移譲は、所有権の移譲フォームを開き、関連する詳細を入力することで実行できます。

- [元のユーザー] は、申請が現在属しているユーザーを示します。
- [置き換えるユーザー] は、申請の所有権を受け取るユーザーを示します。
- [申請種別] は、移譲される申請の種別を示します。このフィールドのオプションは、**購入申請、請求書、すべて**です。注: 購入申請の所有権を移譲すると、その購入申請に関連付けられた注文書および受領書の所有権も移譲されます。請求書の所有権を移譲した場合も、その請求書に関連付けられた請求書照合の所有権も移譲されます。
- [申請状況] は、移譲される申請の状況を示します。
- [日付範囲] は、移譲される申請の作成日の範囲を示します。
- [理由] では、承認者を含むほかのユーザーに、移譲を実行する理由に関するコンテキストを提供します。
- コンテキストを追加するために、[追加コメント] を追加できます。
- [適用] ボタンをクリックすると、上記の条件を使用して、移譲が必要なドキュメントが検索されます。

Transfer of Ownership

First test of creating a template for the transfer of ownership feature

Submit Cancel

User selection

From User *
Select

To User *
Select

Approvable Type *
All

Approvable Status *
All

Date Range *
Last month

Reason for transfer *
Choose one

Additional comments

Apply

Documents to transfer

Results

	Document ID	Title	Total Cost	Date Requested	Approvable Type
<input type="checkbox"/>	1				

Delete row Add row

> Approval

Submit Cancel

機能の概要

説明: 「所有権の移譲」セルフサービス

ドキュメントの選択と承認

ユーザーは、申請の検索条件を選択した後に、移譲に含める申請または移譲から除外する申請を選択および選択解除することができます。

[提出] をクリックすると、所有権の移譲が所有権の移譲の承認経路を進みます。

すべての承認者が承認すると、所有権の移譲が処理され、ドキュメントが新しいオーナーに移譲されます。

The screenshot displays the 'Transfer documents' interface. At the top, there is a search bar and a table of documents. The table has columns for Unique name, Title, Requested on, Total cost, Status, and Document type. Seven documents are listed, all with a status of 'Composing' and a document type of 'Requisition'. Below the table, there is an 'Approval' section with a flow diagram showing a sequence of roles: C (CFO), C, R, and -. Below the flow diagram, there is a 'Comments' section with a text input field and an 'Add' button. At the bottom right, there are 'Withdraw' and 'Done' buttons. The interface also includes 'Submit' and 'Cancel' buttons on the right side.

	Unique name	Title	Requested on	Total cost	Status	Document type
1	PR19144	Test	05/10/2021	\$ 76.5638	Composing	Requisition
2	PR19142		05/10/2021	\$ 200.0	Composing	Requisition
3	PR19143		05/10/2021	\$ 76.5638	Composing	Requisition
4	PR19136		05/07/2021	\$ 10.0	Composing	Requisition
5	PR19182		05/18/2021	\$ 44.765638	Composing	Requisition
6	PR19380		07/09/2021	\$ 5.0000927953256E7	Composing	Requisition
7	PR20724	Test Webservice Service Or...	12/16/2021	\$ 1000.0	Composing	Requisition